

65歳

継続雇用と年金研修会開催

12月5日(火)山形市ホテルメトロポリタン山形、12月6日(水)米沢市東京第一ホテル米沢、12月7日(木)酒田市ベルナール酒田の3会場において「65歳継続雇用と年金」研修会が開催された。

高年齢者等雇用安定法が改正され、平成18年4月1日以降、すべての企業に対して満65歳までの高年齢者雇用確保措置(①定年制の廃止②定年年齢の引き上げ③希望者全員の継続雇用制度のいずれか)を採ることが義務付けられた。この制度の啓蒙普及のために社会保険労務士の堀越俊一郎氏を講師に招き、法律改正の概要と企業側の具体的な対応策などについて説明が行われた。

また、就労年齢が65歳まで上がることで年金の支給額や支給開始年齢に個人差がでることなどもあり、併せて年金制度についても説明が行われた。



第24回

山形県中小企業団体青年部大会開催

1月11日山形市のホテルキャッスルにて「山形県中小企業団体青年部大会」開催された。大会は、本会と山形県中小企業青年中央会(会長:斎藤昌己)の共催でおこなわれ、県内の組合青年部員ら約70名が出席し、業種を越えた活発な交流が図られた。

当日は、12青年部より日頃の活動をPRする「パネル展示」と「展示品紹介」が行われた。初出展の天童市管工事協同組合青年部会、山形視覚創成協同組合、デジタル情報開発株式会社、山形県電機商業青年部より活動状況や新商品の説明等があり、相互の理解と新たなビジネスチャンスを模索した。

毎年恒例のビンゴ大会では、目玉としてバーチャルピアノも用意され景品当たるたび歓声が上がっていた。



斎藤会長



パネル展示